

ユニバーサルボッチャのルール

競技方法

- 1 コートレイアウトのように投球ボックスを参照にする。(個人戦、チーム戦で違う)
- 2 ジャンケンまたはコイントスで先攻(赤)後攻(青)を決める。
- 3 赤、青のボックスに入る。
- 4 自サイドの投球ボックス内は、自由に移動できる。
- 5 1ゲーム個人戦は2エンド、チーム戦は3エンドで行う。
チーム戦3エンドは、キャプテンがジャンケンをして先攻、後攻をきめて専攻のジャックをクロスに置きもう1エンド行う。
- 6 BC3選手の場合ジャックスロー後は、ランプを左右に20cm以上動かすこと。個人戦では、アシスタントは、コート内を見ることができない。チーム戦の場合は、同じチームの選手がアシスタントを兼ねても良い。BC3選手が投球するときにコート内を見ることができない。
- 7 予選リーグ、決勝トーナメントで順位を決める。
予選リーグ内で勝率が同じ場合は、得失点差、得失点率で順位を決定する。それでも決まらない場合は、クロスにジャックをおき、キャプテンが1球投球して決める。
- 8 各チーム1名キャプテンを決めておく。

ゲームの始まり

【1エンド】

- 1 赤サイドの最初の選手がジャックボールをスローする。
- 2 ジャックを投球した選手がカラーボールをスローする。
*もしジャックがアウトになったら場合は、相手サイドがスローする。
- 3 青サイドの選手がスローする。
- 4 ジャックに遠いサイドの選手がスローする。(条件が変わらない場合は、同じサイドが投げ続ける)
- 5 両サイドとも6球投げ終わったら審判が得点をコールする。
- 6 審判が「End Finished」と言ったらボールを回収に行く。ジャックがコート内にある場合選手は、コート内に入ることができない。コート内に入った場合は、ペナルティー。
- 7 自チームの指示版が出ている時は、コート内をみに行くことができる。しかし1エンドに1回までとして1回につき20秒以内とする。
指示版が出てから30秒以内に投球すること。

【2エンド】

- 1 青サイドがジャックを投球する。
- 2 以下繰り返し

【3エンド】 チーム戦のみ

- 1、キャプテンがジャンケンをして先攻、後攻を決める。先攻のジャックボールをクロスに置き、先攻チームからカラーボールを投げる。
- 2、以下同じ

ゲームの終了

- 1 個人戦は、2エンド、チーム戦は、3エンドの合計得点で勝敗を決める。
- 2 同点の場合は、タイブレイクを行う。(クロスにジャックをおきキャプテンが1球を投げジャックに近いチームの勝ちとする。(タイブレイクの点数は、得点に入らない。勝ち負

けのみを決める。

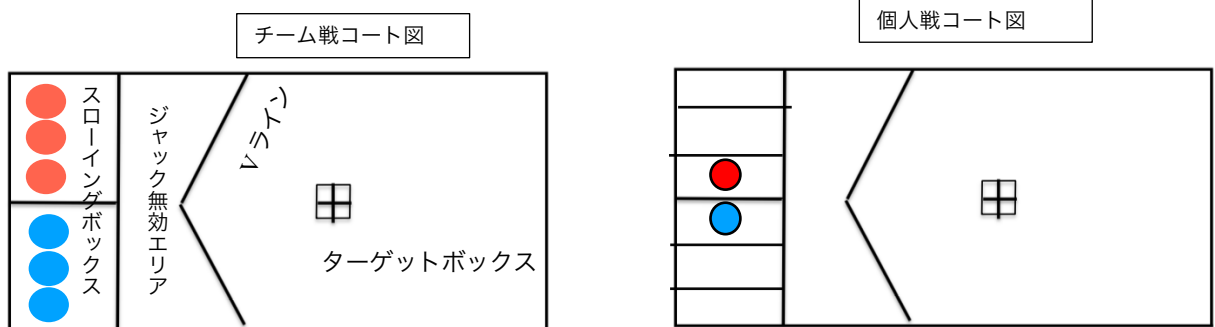
ペナルティとなる場合

- ・ ジャックを渡された場合にランプの選手が投球する時は、ジャックを渡された後、ランプを左右20cm動かす。動かさずに投球した場合。(相手サイドにジャックの権利が移動)
- ・ 投球する選手が投球ラインを踏んで投球した場合。(ペナルティーボールを1球相手サイドへ)
- ・ 相手サイドの指示板が出ているときに投球準備をした場合。(ペナルティーボールを1球相手サイドへ)
- ・ 相手サイドの指示板が出ているときにコート内に入った場合。

ペナルティーの投球

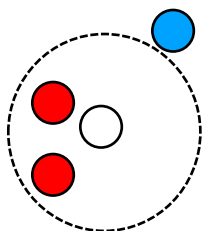
- ・ 相手サイドが1球投球する。エンドが終わり、審判が得点を表示した後、すべてのボールを回収し、ペナルティーボールを投球するサイドのボールからキャプテンが1球選ぶ。審判が指示板を出したら中央にあるペナルティーボックスに向けて投球する。ペナルティーボックス外周の線に触れずに入った場合は、1点追加する。(キャプテンが指名した選手が投球する)

コートレイアウト

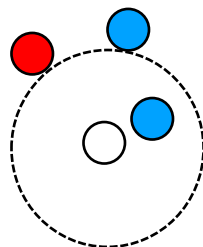


得点の数え方

相手ボールより近いボールが得点になる



2-0 赤の勝ち



1-0 青の勝ち



1-1 同点